



# たっち

平成21年 (2009年) 年2回発行 **6/10**

第13号

編集・発行/立川市教育委員会

〒190-0022 立川市錦町3-2-26

☎042(523)2111(市役所代表)

◀立川市ホームページ▶  
http://www.city.tachikawa.lg.jp/

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や躍ぎへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

## 新学習指導要領のねらいを踏まえ

# 立川市の学校教育が変わります

平成20年3月に、学習指導要領が改訂されました。この学習指導要領とは、国が教育の機会均等の保障、適切な教育内容の確保、教育水準の維持向上のため、教育課程の基準として定めているものです。

新しい学習指導要領の完全実施は小学校では平成23年度、中学校では平成24年度からとなっていますが、移行期間として平成21年度から学習内容が増える教科もあります。



### 新学習指導要領のねらい

- ・教育基本法の改正等で明確になった教育の理念を踏まえ、「生きる力」をはぐくむことを目指し、授業時数を増加するとともに、言語活動、算数、数学や理科教育、道徳教育、体験活動、外国語教育などの充実を図る。
- ・知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視する。
- ・確かな学力を育成する。
- ・道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成する。

## 立川市では、このようなことに取り組んでいます。

### ・「やさしい心で、社会のために」をキーワードに

・文部科学省「人権教育総合推進地域事業」の指定を東京都で唯一受け、人権教育を基盤とした教育活動を推進しています。

### ・一人一人を大切にしたい特別支援教育の推進のために

・文部科学省「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」の指定を受け、学生支援員の活用や特別支援教育支援員の学校への配置等を行っています。

### ・子どもたちの安定した学校生活のために

・スクールカウンセラーやハートフルフレンドの配置、学校・学級特別指導員の派遣、小学校には「小一問題」に対応した学校生活協力員の配置、中学校にはスクールサポート・アシスタント(登校支援員)の配置や、全校で年3回「いじめ解消旬間」等に取り組んでいます。

### ・子どもたちの学力の向上のために

・全小・中学校が研究指定を受け、立川の子どもたちのよりよい成長のための研究を行うとともに、「授業改善推進プラン」を作成し、授業改善に取り組んでいます。  
・算数・数学等の少人数指導のための教員配置や、小学校には理科支援員、学校図書館支援指導員等を配置しています。

### ・子どもたちが生き方を考えるために

・立川の各事業所の皆様のご支援・ご協力を得て、全中学校で職場体験学習に取り組んでいます。

### ・学校の一層の活性化のために

・中学校区ごとに「スクールファミリー」を目指し、小・中学校の連携教育を進めています。  
・創価大学、帝京大学、明星大学、国際医療福祉大学大学院と協定を結び、インターシップの大学生や大学院生を受け入れています。  
・学校評議員制度を生かし、学校評価の充実に取り組み、学校の教育活動の改善に生かしています。

### 立川市教育委員会委員

職名	氏名	任期
委員長	なかむら ゆうじ 中村 祐治	自平成19.12.25 至平成23.12.24
委員長 職務代理者	みやた ゆか 宮田 由香	自平成19.12.25 至平成23.12.24
委員	たなか けんいち 田中 健一	自平成20.12.24 至平成24.12.23
委員	ふるおか くにと 古岡 邦人	自平成20.12.24 至平成24.12.23
教育長	さわ としお 澤 利夫	自平成20.11.21 至平成24.11.20

WHO勸奨を目指しましょう  
(はしか予防接種)  
医師として見ますと、麻疹は大人になってから罹ると重病化しやすい病気です。また、我が国はその輸出として久しいです。

立川市でも接種が始まったものの、昨年4月から6月までの第3期の接種率は、わずかに19.8%で全国平均の38.8%の半分でした。先進国としてWHOが勧奨する95%を目指しましょう。

WHO勸奨を目指しましょう  
(はしか予防接種)



子どもにとって家庭は安心の灯台です。家庭教育によって、生活に必要な力やよい習慣を身に付けた子どもは、どんな試練にもたくましく生きる力を持ち、夢に向かって進んでいくに違いありません。その意味で家庭は「夢

今こそ、最大に「生きる力を育む家庭教育」への支援強化を



新任教育委員からのメッセージ

を育む学校」です。学校教育と両輪である家庭教育の崩壊などを防ぐためにも社会総ぐるみで家庭を支援することです。教育基本法の精神もそこにあります。  
そのために、私は以下の3点セットが重要と考えます。第1に、これまで以上に家庭教育を担う親への支援体制の強化。第2に、仕事と生活の調和による親の教育参加の推進。第3に、学校における家庭教育へのさらなる支援活動であります。  
現在、教育委員会では、委員長を中心に全委員が立川市の今後の教育の諸課題について、協議を進めているところです。  
回接種に改正されていますが、問題はそれ以前の年齢の方たちです。大事な入学試験などの人生の要所でつまずいてしまうのは、辛いことです。  
国はこれらの方を救う趣旨で、中学1年生に相当する年齢の方(第3期)、及び高校3年生の方(第4期)に対して、2回目の接種を実施することを決定しています。

凡例 申し込み 問い合わせ



立川第七中学校の朝の授業の様子。音読をしながら元気があふれています。

立川第七中学校の朝の授業には、音読をしながら元気があふれています。「朝の朝の葉タイム」の取組です。

「朝の朝の葉タイム」は、平成17年度より取組を始め、現在の形になりました。具体的には、午前8時30分からの10分間で、1年間を4ステップに分けて、段階を追って取組を進めます。

第一、第二ステップ「美文を親しむ」では、詩の「音読」「書き写し」、新聞投稿記事の「音読」「書き写し」などを行います。第三ステップは新聞記事を利用して「要旨をまとめる」、第四ステップは新聞記事を読んで、それに対しての「自分の考えをまとめる」という4ステップの取組のねらいは、言語能力を伸ばすということばかりではありません。数値などで成果が表しにくい「見えぬ学力」(読解力・思考力・表現力・発信力・集中力)を育成・伸ばさせることで「分からない」や「気が付かない」や「知らない」や「やる気が出ない」や「やる気のない」という学習の悪循環を断ち切り、「見えぬ学力」を向上させることを大きなねらいとしています。

実際に、「朝の朝の葉タイム」の取組を通して、多くの生徒が「できた」「分かった」を実感し、学習への意欲が湧いてきた。また、「朝の朝の葉タイム」にしっかりと取り組めた生徒の約60%が教科の成績が向上し、80%以上が読解力・思考力・書き力・集中力などが付いたと思っているという分析も出ています。毎日コツコツと継続して取り組むことにより、学力の定着や向上につながる取組であるといえます。



立川第七中学校の朝の授業の様子。音読をしながら元気があふれています。

「理科大好き・地域大好き 幸っ子」を目指して 今年度から新学習指導要領の移行措置が始まり、授業時数の増加とともに算数・理科を中心に新しい内容を一部先行して学習しています。

本校では、この学習指導要領の趣旨を踏まえ、昨年度から地域の方を理科支援員として、特に実験観察が多い5・6年生の授業支援をお願いします。本校の理科教育の充実を図っています。授業前では担任とともに実験器具の準備、それらの扱い方、安全対策などの確認を「いつ、どこで、何をねらいとして実験するのか」など学習活動の構想を細かに話し合っています。そして、授業では個人やグループの活動の様子をつぶさに見て回り、机間指導をしています。「この課題ができた」「実験のやり方が分かった」「考察が分かった」「不思議だ。」など、子どものつぶやきや発言に支援者は心を揺動させます。授業後は後片付けや次の準備をし、「ねらいは達成できたか」など本時の授業を振り返り、授業の様子や支援の入り方など次時に向けて改善や工夫をしています。

「本は知識の泉」と言われています。また、学習指導要領における読書活動の位置付けとしては「読書は、児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っており、学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めること」等が記されています。

本校では、昨年度から読書活動を根幹として、「豊かな心」を育てることを、思いやりのある子の育成」に取り組んでいます。その具体的な手法として、読書力・読書意欲を向上させる環境の充実です。そのための取組は、週3回の朝読書、PTAやお話ボランティアによる読み聞かせ、図書館ボランティアによる図書の整備、電算化による電子データの活用、図書委員会による推薦図書カードの作成、昨年度から各学級に配置されている学校図書支援指導員によるブックトークや季節や学習関連のポップ、今日の何の日コーナー等です。

「本は知識の泉」と言われています。また、学習指導要領における読書活動の位置付けとしては「読書は、児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っており、学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めること」等が記されています。

本校では、昨年度から読書活動を根幹として、「豊かな心」を育てることを、思いやりのある子の育成」に取り組んでいます。その具体的な手法として、読書力・読書意欲を向上させる環境の充実です。そのための取組は、週3回の朝読書、PTAやお話ボランティアによる読み聞かせ、図書館ボランティアによる図書の整備、電算化による電子データの活用、図書委員会による推薦図書カードの作成、昨年度から各学級に配置されている学校図書支援指導員によるブックトークや季節や学習関連のポップ、今日の何の日コーナー等です。

「本は知識の泉」と言われています。また、学習指導要領における読書活動の位置付けとしては「読書は、児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っており、学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めること」等が記されています。

本校では、昨年度から読書活動を根幹として、「豊かな心」を育てることを、思いやりのある子の育成」に取り組んでいます。その具体的な手法として、読書力・読書意欲を向上させる環境の充実です。そのための取組は、週3回の朝読書、PTAやお話ボランティアによる読み聞かせ、図書館ボランティアによる図書の整備、電算化による電子データの活用、図書委員会による推薦図書カードの作成、昨年度から各学級に配置されている学校図書支援指導員によるブックトークや季節や学習関連のポップ、今日の何の日コーナー等です。

「本は知識の泉」と言われています。また、学習指導要領における読書活動の位置付けとしては「読書は、児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っており、学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めること」等が記されています。

本校では、昨年度から読書活動を根幹として、「豊かな心」を育てることを、思いやりのある子の育成」に取り組んでいます。その具体的な手法として、読書力・読書意欲を向上させる環境の充実です。そのための取組は、週3回の朝読書、PTAやお話ボランティアによる読み聞かせ、図書館ボランティアによる図書の整備、電算化による電子データの活用、図書委員会による推薦図書カードの作成、昨年度から各学級に配置されている学校図書支援指導員によるブックトークや季節や学習関連のポップ、今日の何の日コーナー等です。

# 立川市の取組を紹介します



道徳教育の充実が生まれる 立川第三中学校 本校は、平成19年度より本市教育委員会から人権教育推進校の指定を受け、家庭・地域・学校の連携を土台に生徒の人権意識の育成に向けた改善と工夫に取り組んでいます。人権教育を中核に据えた本中学校区の3校の小中学校から迎えた生徒がもつ「正き方」にかかわる意識を、より一層高めるために学校とどういった教育の在り方が必要なのか。本校では、現代の中学生に見られる自己中心的言動や規範意識の欠如という課題の改善を目標とし、「自己を大切にできる生徒の心構え・態度の育成」を図ることにしました。

道徳教育の充実が生まれる 立川第三中学校 本校は、平成19年度より本市教育委員会から人権教育推進校の指定を受け、家庭・地域・学校の連携を土台に生徒の人権意識の育成に向けた改善と工夫に取り組んでいます。人権教育を中核に据えた本中学校区の3校の小中学校から迎えた生徒がもつ「正き方」にかかわる意識を、より一層高めるために学校とどういった教育の在り方が必要なのか。本校では、現代の中学生に見られる自己中心的言動や規範意識の欠如という課題の改善を目標とし、「自己を大切にできる生徒の心構え・態度の育成」を図ることにしました。

「理科大好き・地域大好き 幸っ子」を目指して 今年度から新学習指導要領の移行措置が始まり、授業時数の増加とともに算数・理科を中心に新しい内容を一部先行して学習しています。

「本は知識の泉」と言われています。また、学習指導要領における読書活動の位置付けとしては「読書は、児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っており、学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めること」等が記されています。

### 学校公開日

(平成21年6月10日～11月30日予定分)

平成22年度小・中学校入学を予定されている方は、この機会に学校公開にお越しください。なお、公開時間等くわしくは、各学校にお問い合わせください。(日程は変更する場合があります。) また、当日は見学のみとなります。授業活動等の妨げにならないよう、協力をお願いします。

第一 小学校	6月20日地域合同防災訓練、7月6日小・中連携公開授業、9月26日道徳授業地区公開講座、10月3日運動会、10月21日授業参観、11月21日学芸会
第二 小学校	10月3日運動会、10月31日道徳授業地区公開講座
第三 小学校	6月27日学校(教育活動)説明会、10月15日道徳授業地区公開講座
第四 小学校	6月21日セーフティ教室、9月9日、10月3日運動会、10月24日道徳授業地区公開講座、11月14日展覧会
第五 小学校	6月30日、11月20日・21日学習発表会
第六 小学校	6月24日～26日、29日セーフティ教室、9月26日地域防災訓練、10月17日道徳授業地区公開講座、11月7日学芸会
第七 小学校	10月27日道徳授業地区公開講座
第八 小学校	10月3日運動会、11月13日・14日
第九 小学校	7月4日地域防災訓練、9月28日セーフティ教室
第十 小学校	6月23日、10月31日学芸会
けやき台小学校	10月3日運動会、10月31日けやき祭り、11月21日学芸会
西砂 小学校	10月13日～17日学校公開週間、10月17日道徳地区授業公開講座、11月14日展覧会
南砂 小学校	7月3日(1・2年)・6日(3・4年)・7日(5・6年)、10月30日、11月21日学芸会
若葉 小学校	6月17日、7月14日セーフティ教室、9月19日公開避難訓練・地区防災訓練、11月20日・21日展覧会
幸 小学校	6月19日・20日
松中 小学校	6月10日～12日、10月3日運動会、10月17日地域防災訓練、11月21日演劇発表会
大山 小学校	10月15日、10月17日学習発表会
柏 小学校	9月8日、10月14日、11月21日学芸会
上砂川 小学校	6月25日研究授業、6月26日セーフティ教室、7月8日・9月16日研究授業、10月23日研究発表会、11月7日道徳授業地区公開講座
新生 小学校	10月3日運動会、10月24日富士見町地区合同防災訓練
立川第一中学校	6月12日セーフティ教室、6月13日道徳授業地区公開講座、9月20日・21日、10月31日合唱コンクール
立川第二中学校	6月20日道徳授業地区公開講座、9月3日～11日授業公開週間、11月1日合唱祭(アミュ立川)
立川第三中学校	6月12日セーフティ教室、10月7日・8日意見発表会・9日研究発表会、10月29日合唱コンクール(アミュ立川)
立川第四中学校	6月18日セーフティ教室、7月2日、9月25日、10月22日、11月24日
立川第五中学校	(この期間は保護者・来賓対象学校公開のみ実施)
立川第六中学校	9月14日道徳授業公開講座
立川第七中学校	6月8日～12日、6月13日運動会、7月6日～10日、9月7日道徳地区公開講座、9月7日～11日、10月13日～16日、11月2日合唱コンクール(昭島市市民会館)、11月9日～13日
立川第八中学校	7月9日公開研究会、7月10日セーフティ教室、9月19日道徳授業地区公開講座、10月19日
立川第九中学校	6月15日～19日授業参観週間、10月22日音楽学習発表会(アミュ立川)、11月25日研究発表会

### 平成22年度中学校入学保護者説明会(7月～11月開催予定分)

立川第一中学校	11月25日(水)	15:00～16:00
立川第三中学校	10月15日(木)	15:50～17:00
立川第四中学校	9月25日(金)	14:00～
立川第九中学校	7月15日(水)	15:30～16:30

\*平成21年5月20日現在の予定です。変更となる場合があります。  
\*上記以外の中学校については、12月以降に説明会を予定しています。  
\*各中学校区内小学校在学6年生には、各中学校より小学校経由で開催前にお知らせします。  
\*小学校入学説明会日程は、就学時健康診断の通知発送時(10月)にお知らせします。

## 図書館探検 12

### 小中学生 読書アンケート

図書館では、平成21年3月に市内の全小・中学生を対象に読書アンケートを実施しました。質問は次の4項目です。

- ①この1か月のあいだに何冊の本を読みましたか
- ②この1か月のあいだに学校の図書館で本を借りたり読んだりしましたか
- ③この1か月のあいだに市立の図書館で本を借りたり読んだりしましたか
- ④あなたは本を読むことが好きですか

さらにこれを小学1年生に限ってみると平均15.7冊も本を読んでいた。それが中学生になると読んだ冊数は平均1.8冊にとどまっています。また、この1か月のあいだに1冊も本を読まなかったのは、小学生524名(6.4%)に対して中学生が916名(27.7%)で、中学生の4人に1人はこの1か月に1冊も読んでいませんでした。

### 地域学習館運営協議会 準備会を設置しました

市は、第3次生涯学習推進計画に基づき、市民と協働して地域学習館の事業運営などを協議・展開していく組織として「地域学習館運営協議会」を予定し、その準備会を、この3月に設置しました。

### 祝 教育委員会表彰

立川市教育委員会表彰規程に基づき、以下のとおり表彰を行いました。《敬称略・順不同》

- ◆柴俊男 ◆蒲生忍 ◆福島京子

社会教育委員として社会教育の発展に貢献寄与されました。

### ジュニア・リーダーの活動を紹介します。

「歳末助け合い募金活動」日 平成20年12月21日(日)の午前10時～午後3時

場所 立川駅周辺デッキ等

参加JL人数 43人

感想 クリスマスムードいっぱいの立川駅周辺で実施しました。とてもたくさん募金が集まり、頑張った甲斐がありました。皆様から集められた募金は立川市社会福祉協議会に寄付いたしました。今回集まって下さった皆様、実行委員、育成者の皆様、ご協力ありがとうございました。

### 立川の歴史と文化財 13

多摩川漁撈具

立川市の南端、日野市との境東西にわたって多摩川が流れています。多摩川は古くから、飲料水や農業用水、砂利の採取にいたるまで数多くの恵みをもたらすに分け与え、時には洪水などの災害にも見舞われながら人々の生活に密接に関わっていました。そんな中、かつて多摩川では、鮎に代表される川魚を捕獲すべくさまざまな漁法が行われていました。江戸時代には、徳川將軍家に鮎を献上する「上ヶ鮎」の記録も残っています。漁法として釣りはもちろん、網を使って、あるいは鵜飼などその数は100を越えていたといわれています。

これら漁法に欠かすことができない、当時の多摩川沿岸の暮らしぶりをもうかがい知ることができる道具。その漁撈具が時

### 子ども育成課 内線342

青少年の居場所づくりと健全育成を目的として、たちかわ中央公園(サンサンロード北)内にスケートパークがオープンしました。スケートボード、インラインスケート、BMXを誰もが使用できます。利用するには、事前に泉市民体育館で利用者登録が必要です。

### スケートパークがオープンしました

利用時間は、平日は午後1時から10時まで、土曜・日曜・祝日は午前9時から午後10時までです。なお、中学生以下は午後6時まで、小学3年生以下は保護者の同伴が必要です。

### スपोर्टス振興課 53

ヘルメット、プロテクター等を着用してください。

